

令和2年度総会

令和2年6月17日（水）開催

愛知県立大学サテライトキャンパス（名古屋市中村区）にて、令和2年度総会を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、役員のための縮小開催としました。

総会

午後2時～2時40分

令和2年度総会は、正会員総数78名のうち54名出席（うちZoom2名、委任状44名）のもと、柴田理事の開会の辞で始まり、議案審議では古川美術館 古川理事を議長として進行し、いずれも原案通り異議なく承認されました。

例年総会に合わせて行っている表彰事業と文化財紹介は行いませんでしたが、初めての試みとしてビデオ通話サービス（Zoom）を使ったライブ配信を行いました。配信にあたっては小栗会長のご子息にご協力いただきました。



会長挨拶

会長 小栗宏次

愛知登文会は設立10年目を迎え、9度目の総会となります。初年度より文化庁の補助金をいただき、非常に活発に活動しています。これはひとえに会員の皆様と関係各位の協力によるものと心から感謝申し上げます。今回の総会は、当初はINAXライブミュージアムで開催予定でしたが、昨今の新型コロナウイルス感染拡大予防のため来年度に延期させていただきました。今年の行事についてはいろいろと困難を伴うことと思いますが、皆様のご協力のもと引き続き頑張っていきたいと思っております。本日は短い時間ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

1 開会の辞 / 2 会長挨拶 / 3 議長指名
4 議題

- 第1号議案 令和元年度事業報告
第2号議案 令和元年度決算報告及び会計監査報告
第3号議案 令和2年度役員について
第4号議案 令和2年度事業計画について
第5号議案 令和2年度予算について

役員体制

令和2年度は昨年度と同様の役員体制です。

令和2年度は、文化庁補助事業、全国登文会との連携および愛知登文会独自事業を実施する予定です。

「文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）」による事業

① 文化財ガイド育成事業 （平成29年度より継続）	地域で活動する建築専門家を対象に文化財ガイドの方法に関する講習を1箇所で行う。
② 特別公開事業 （平成26年度より継続）	登録文化財の公開や、所有者・専門家による建物解説を行う。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンライン開催とする。
③ 登録文化財保存活用シンポジウム （平成29年度より継続）	保存活用にあたっての様々な課題を乗り越えるための専門的あるいは事例的な情報を提供し、意見交換を行うシンポジウムを3回開催する。
④ 登録有形文化財魅力紹介冊子 （平成30年度より継続）	地域の文化財を網羅的に紹介するコンテンツのひとつとして、テーマ別に愛知県内の登録有形文化財を紹介する冊子を作成する。今年度は、宗教施設をとりあげる。
⑤ 文化財案内自動応答システムの開発（新規）	LINEのシステムやオープンデータを活用し、利用者のニーズに応じた対話形式で文化財情報を紹介するシステムの開発を行う。

全国の登文会との連携

全国登文会（平成29年度より継続） 6月27日（土）全国登文会総会をZoomにて開催した。

愛知登文会独自事業

愛知登文会の情報発信	ホームページ・フェイスブック等による情報発信を行うとともに、愛知登文会ニュース第26号、第27号、第28号にて活動報告を行う。
保存活用事例視察	県内外の登録有形文化財や先進的取り組み等を視察する見学会を企画・実施する。
表彰の実施	第5回の表彰に向け、表彰者の選定を行う。